



市職労ニュース

自治労明石市職労

No. 339

助け合いの 基本の「き」

組合員全員で、仲間の一大事を
みんなで助け合う。そんな気持ち
をカタチにした共済です。



健福予算要求闘争

職場環境の整備を確認

人員配置で組合意見も

健福・予算要求について、
24日、最終交渉を行い、
①来年度の採用予定者数を
確認するとともに、組合要
望を考慮しながら職員の適
正配置に努める。②業務量
に見合った職員配置に向け
実効性ある方策を講じる。
③職員の健康管理や防災・
水防体制時の環境整備など
改善を図ることなど確認す
ることができた。

中央委員会で諮った結果、
今闘争の収束を決めた。今
後は、職員配置について所

2012年度職場労働条件改善等に関する要求書等について（最終回答）

- 1 新年度の職員配置については、依然厳しい財政状況の中ではあるが、できうるかぎりの人員の確保に努め、所属長ヒアリング等に基づき、福祉職場をはじめとする各職場の業務実態や業務量を精査するとともに、職員労働組合の意見も考慮しながら、適正な配置に努める考えである。
- 2 時間外勤務の縮減については、36協定の遵守等に向け、職員労働組合との確認事項も踏まえ、業務量に見合った職員配置はもとより、任期付職員の活用や採用予定者の前倒し採用等、引き続き、実効性のある方策を講じていく考えである。
- 3 職員が健康で安心して働ける職場環境の整備に向けて、メンタルヘルス対策をはじめとする職員の健康増進事業の充実や庁舎内食堂の利便性の向上、防災・水防体制時の環境整備など、市民の理解と限られた財源といった前提を踏まえながら、できることから着実な改善を図っていく考えである。

来年度の職員配置

属長ヒアリングを踏まえ、
組合意見を反映させていく。
なお、来年度予定される組
織改正についても引き続き
協議をすすめる。

現時点で行政職は、退職
予定者数43人に対し、3
5人の新規採用が予定され
ている。さらに交通部の事
業廃止や木の根学園の指定
管理制度の導入により約2
2人が再配置可能となつて
おり、36協定の遵守され
ていない職場や、福祉、保
険・健康職場を中心に重点
配置を求めている。
交通職員の受け入れや来
年度の現業職場の職場体制
についても近く協議を行う。

職場環境の整備

メンタルヘルス対策をは
じめとする職員の健康管理
の充実。新たな食堂運営に
努め職員に一部開放するこ
と。防災・水防時の職員の
交代体制や休憩・仮眠室の
確保など職場環境の整備に
ついて確認した。

保育所の改善

保育所の運営体制の確立
に向け、フリー保育士の増
員などで体制を充実してい
くことを確認した。

臨時職員の処遇改善

臨時保育士について、新
臨時的任用制度の導入を予
定しているが、安定的な雇
用と体制の充実に努めると
ともに、休暇制度等の改善
については引き続き協議し
ていく。

さよなら原発

2・4兵庫県集会

日時 2月4日（土）

午後1時30分開会

場所 明石市民会館

大ホール

弁士 鎌田 慧

（ノンフィクション作家）

武藤 類子

（福島からの訴え）

フロック労働学校

第1講座 姫路市勤労市民会館 2月1日(水) 14時00分～	「戸籍謄本等第三者取得に対する本人通知制度」 兵庫県内での実地を目指す 部落解放同盟兵庫県連合会 橋本 貴美男 氏
第2講座 姫路市勤労市民会館 2月23日(木) 14時00分～	「自治体労働者の課題」 弁護士 中野 麻美 氏
第3講座 姫路市勤労市民会館 2月27日(月) 14時00分～	「原子炉と人類は共存できない」 元京都大学原子炉実験所講師 小林 圭二 氏
第4講座 姫路市勤労市民会館 3月7日(水) 14時00分～	「2012春闘情勢と働くものの課題」 月刊労働組合編集長 松上 隆明 氏